

ハイポライト® 消毒液10%

【組成・性状】

本剤は、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO:74.44)を10 w/v% (有効塩素として約9.5w/v%) 含有し、淡黄緑色～黄色の液体で塩素の臭いを有する。

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
手指・皮膚の消毒	有効塩素濃度100～500ppm (200～1,000倍) 溶液に浸すか、清拭する。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒、手術部位(手術野)の粘膜の消毒	有効塩素濃度50～100ppm (1,000～2,000倍) 溶液で洗浄する。
医療機器の消毒	有効塩素濃度200～500ppm (200～500倍) 溶液に1分間以上浸漬するか、または温溶液を用いて清拭する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	有効塩素濃度200～500ppm (200～500倍) 溶液を用いて清拭する。
排泄物の消毒	有効塩素濃度1,000～10,000ppm (10～100倍) 溶液を用いる。
HBウイルスの消毒	1) 血液その他の検体物質に汚染された器具の場合は、有効塩素濃度10,000ppm (10倍) 溶液を用いる。 2) 汚染がはっきりしないもの場合は、有効塩素濃度1,000～5,000ppm (20～100倍) 溶液を用いる。
患者用プール水の消毒	残留塩素量が1ppmになるように用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 原液又は濃厚液が眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には、刺激症状を起こすことがあるので、直ちに拭き取り、石けん水と水でよく洗い流すこと。

* 2014年10月改訂(第8版)

外用殺菌消毒剤

ハイポライト® 消毒液10%

次亜塩素酸ナトリウム10 w/v%



※(調剤包装単位用)



※(販売包装単位用)

日本標準商品分類番号
872611

承認番号	22100AMX01808000
薬価収載	2011年11月
販売開始	1987年10月
再評価結果	1983年 4月

貯法：冷暗所保管

製造販売元

サンケミファ株式会社

仙台市青葉区芋沢字大竹新田 8-1
お客様相談室 TEL(022)394-3031

製造番号

使用期限

ハイポライト® 消毒液10%

- 炎症又は易刺激性部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 使用時に発生する蒸気は呼吸器等を刺激するので、吸入しないように注意すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症(注) **発疹等(頻度不明)**

(注) 症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

3. 適用上の注意

(1) 人体

- 経口投与しないこと。
- 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。

(2) その他

血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等には、十分に洗い落としてから使用すること。

4. その他の注意

患者用プール水の消毒に使用する場合には、残留塩素が1ppmを越えぬように注意すること。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度においてグラム陽性菌、グラム陰性菌、真菌、ウイルスには有効であるが、細菌芽胞には十分効果が得られないことがある。結核菌には0.1% (1,000ppm) 以上で有効である。

【取扱上の注意】

- 金属器具、染色物、絹織物、皮革類には使用しないこと。
- 酸が混入すると塩素ガスが発生するので混入させないこと。
- 容器の内圧が高くなっている場合があるので開封時は注意してふたを開けること。
- 使用期限内に使用すること。
- 開封後はなるべく速やかに使用すること。
- ボトルを横にして保管しないこと。



キャップ: PE
ボトル: PE
ラベル: PP

500 g